

大阪青山大学 出張講義のご案内

本学では栄養学、看護学、保育・教育学関連で多くの出張講義を用意しています。高校での進路選択の一助としてお申込みいただければ、適宜、要望に応じた授業を出前します。高校で大学の講義を体験いただけます（費用はかかりません）。

■問い合わせ先

大阪青山大学 高大連携室（担当 伊藤）

〒562-8580 大阪府箕面市新稲 2-11-1

E-mail: koudai@osaka-aoyama.ac.jp

TEL 072-723-4480(直通) FAX 072-737-6517(直通)

〈テーマ一覧〉

健康栄養学科

H1	健康食品や医薬品を化学の目で見ると
H2	ビタミンについてもっと知ろう
H3	栄養素と遺伝子の関わり
H4	ビタミンの栄養について
H5	大切にしたい日本の食文化と出汁
H6	調理科学実験 乳および乳製品特性「カッテージチーズを作ってみよう」(本学施設での実験)
H7	調理科学実験 小麦粉の特性「手打ちうどん」(本学施設での実験)
H8	調理科学実験「アレルギー対応のパンを作ってみよう」(本学施設での実験)
H9	あなたの身体は、食べものからできている
H10	朝ごはん、何食べたい？
H11	若年女性のエネルギーと栄養素
H12	管理栄養士入門
H13	飲む？飲まない？清涼飲料水
H14	バランスのよい食事ってな～に？
H15	知ってとくする水分補給について！
H16	病院栄養士・管理栄養士の役割とは？ ～管理栄養士は医療の羅針盤～
H17	応急処置(心肺蘇生)とAEDの扱い方を学びましょう。
H18	食の安全を守るため、窒息の予防とアレルギー反応(アナフィラキシー)への対応を学びましょう。
H19	からだステップアップ大作戦！
H20	ミニ栄養教諭になろう！
H21	フレイル予防ってどんなこと？
H22	運動部員のための栄養補給
H23	運動実施時の水分補給
H24	おいしさを科学するー味博士に挑戦！(体験型講義)
H25	食料と地球(SDGs)ー発展途上国からのメッセージ
H26	ミドリムシ(ユーグレナ)は地球を救えるか？

看護学科

N1	基礎看護学	感染予防の理由と方法を学ぼう ～正しい手洗いを身につけましょう～
N2	基礎看護学	「生きていること」の証 ～バイタルサインって何？～
N3	母性看護学	妊婦や新生児の看護を体験してみよう
N4	老年看護学	アクティビティケアを体験してみよう
N5	老年看護学	認知症かなという人を見かけたら
N6	精神看護学	自分を知ろう！ ～対人関係をより良くする技術を学ぶ～
N7	地域看護学	運動のススメ ～身体活動の強さと量を知ろう～
N8	在宅看護学	訪問看護師の役割を知ろう ～自宅にあるもので洗髪器を作ってみよう～
N9	小児看護学	子どもの観察ってどうするの？
N10	成人(急性期)看護	目の前の人を助けるために！
N11	成人(慢性期)看護	体の音を聞いてみよう！
N12	成人(慢性期)看護	睡眠の不思議
N13	全領域共通	看護師の仕事について

子ども教育学科

P1	保育・教職	「子どもってすばらしい」
P2	情報	プログラミングについて
P3	情報	プログラミング ー出カー
P4	情報	プログラミング ーセンサー利用ー
P5	初等教育	理科の「問題解決」を実感してみよう
P6	体育・スポーツ	スポーツでコミュニケーション能力を高めよう(実技)
P7	体育・スポーツ	からだ遊びで体と心をリフレッシュ！(実技)
P8	体育・スポーツ	スポーツを教える仕事(講義)
P9	体育・スポーツ	おうちで簡単エクササイズ～宅トレのススメ(実技)
P10	体育・スポーツ	効果的なジョギング&ウォーキングのコツ(実技)
P11	音楽	子どものうたにおけるピアノの役割について
P12	保育・教職	英語の絵本の読み聞かせ方
P13	心理学	こころについて考えよう！
P14	特別支援教育	特別支援教育は、何が特別なの？
P15	子ども学	子どもの育ちを科学する
P16	保育・幼児教育学	保育の仕事とは？
P17	子ども学	子どもの虐待について
P18	保育・幼児教育学	子どもの育ちに必要な権利擁護とは
P19	保育・幼児教育学	子どもと遊び